

行政報告

令和元年第7回定例会【12月】提出
安芸太田町

1 米海兵隊の事故調査結果に係る対応等の要請について（総務課）

米海兵隊岩国基地所属の戦闘機部隊で、重大事故につながりかねない規則違反が横行している実態が報道されました。これを受け、米軍機の騒音等により県内で同じ課題を持つ廿日市市、三次市、北広島町及び本町の4市町各首長連名で外務大臣、防衛大臣へ「米海兵隊岩国基地所属2機の高知県沖空中接触・墜落に関する事故調査結果に係る要請書」を提出しました。

従前より米軍機の墜落や不時着、部品の脱落などの事故が繰り返されており、また、事故後の原因究明や再発防止策が十分に尽くされているとは言い難い中、「飛行中の読書」や「手放しの操縦」などが報じられました。違反行為が横行する状況は許されてはならないことから、地域住民の不安を払拭し、事故防止に最善を尽くすよう要請しました。

2 山県防犯少年剣道大会について（総務課）

11月23日（土）山県防犯連合会主催、本町主管の第15回山県防犯少年剣道大会が戸河内ふれあいセンター体育館で行われました。

大会は、山県警察署管内の小学生と中学生のスポーツ少年団、剣道クラブなど小学生47人、中学生24人の計71人の剣士が、団体戦及び個人戦で技を競いました。剣道を通じて礼儀作法の習得、忍耐力・規範意識の向上など、少年・少女の健全育成につながりました。大会結果は、下記のとおりです。

| 競技別 | | 優勝 | 準優勝 | 3位 |
|-----|--------|--------------------|--------------------|--|
| 団体 | 中学生 | 広島新庄中学校 | 加計五輪会 | 千代田中学校 |
| | 小学生 | 加計五輪会 | 戸河内尚武会 | 豊平剣志会 |
| 個人 | 中学生男子 | 一岡 大晴 (広島新庄中学校) | 谷口充樹 (加計五輪会) | 栗栖 申多 (加計五輪会) 栗栖 那々世 (加計五輪会) |
| | 中学生女子 | 三上 星 (広島新庄中学校) | 鯨谷 美羽 (広島新庄中学校) | 森木 奈未 (千代田中学校) 森川 玲菜 (千代田中学校) |
| | 小学校高学年 | 住山心暉 (豊平剣志会) | 横谷 渚 (豊平剣志会) | 森脇 穂乃実 (加計五輪会) 花升 凜香 (豊平剣志会) |
| | 小学校低学年 | 花升 琉晟 (豊平剣志会) | 山根 健裕 (戸河内尚武会) | 奥迫 鼓太郎 (豊平剣志会) 林 実樹 (芸北スポーツ少年団) |

3 令和元年度第2回目の地域懇談会について（地域づくり課）

今年度第2回目の地域懇談会を10月23日から10月30日までの期間に4会場で開催しました。今回は、第1回目で出された課題について3つのテーマを設定し、小グループによる意見交換を行いました。

懇談会の参加者は全体で30名の参加があり、前回よりも参加者数が少数であったことから、今後の開催内容の見直しや周知方法などの工夫をして参ります。

今回の参加者からは意見交換がしやすいなどの意見もありましたが、意見交換の意図が十分に伝わっていないなどの指摘も受け、2月に開催する第3回目の懇

談会に向け、より参加者数の増加への検討を行い、今後も継続的な意見交換の場づくりを進めていく予定です。

4 保育まつり及び各保育所、こども園発表会の開催について（児童育成課）

就学前教育・保育の取り組みの一つとして、令和元年度保育まつりを、10月12日（土）に戸河内ふれあいセンターで行いました。

当日は、保護者をはじめ、多くの方々にお越しいただき、保育所・こども園・幼稚園の子どもたちが集い、この日のために練習を重ねてきた、歌や踊り、英語劇、和太鼓、マーチングバンド演奏などを発表しました。

また、11月には「筒賀保育所」が9日に小学校と合同で、「修道保育所」は24日に地域イベントに合わせて発表会が行われ多くの皆様にお越しいただくことができました。

「認定こども園とごうち」は、12月8日（日）、「加計認定こども園あさひ」は12月14日（土）にそれぞれ開催予定で、各施設において子どもたちの成長を感じていただく機会を設けています。

5 人権セミナーの開催について（住民生活課）

今年度の人権啓発セミナーは、7月の「アンガーマネジメント」をはじめに、8月に「障がいのある人の人権」、9月に「多文化共生」、10月に「子どもの人権」、11月に「性の多様性と人権」をテーマに全5回開催しました。

全体を通しての参加者数は去年より63人多い223人で、各テーマを通じて一人ひとりの人権が尊重されることの大切さについて理解を深めました。

6 ヘルスツーリズム事業について（地域商社あきおおた・商工観光課）

人情田舎体験事業（民泊&ホームステイ）については、下記のとおりです。

4月からの累計では1,669人で、昨年度の同時期と比較すると278人減となっています。

| No. | 学校・団体名 | 参加人数 | 受入内容 | 受入日程 |
|-----|------------------------------|------|----------------|------------------------|
| 1 | 呉市立呉中央中学校 | 94人 | 1泊2日 民泊 | 9月18日(水) ~19日(木) |
| 2 | 東京都立田園調布高等学校 (北広島町と合同受入) | 114人 | 1泊2日 民泊 | 10月3日(木) ~4日(金) |
| 3 | 中国四川省青年訪日団 | 26人 | 1泊2日 ホームステイ | 10月18日(金) ~19日(土) |
| 4 | 京都教育大学附属 京都小中学校 | 94人 | 日帰り 家業体験 | 10月24日(木) |
| 5 | 学校法人平和学園 アレセイア湘南中学校 | 28人 | 2泊3日 民泊 | 10月30日(水) ~11月1日(金) |
| 6 | 神奈川立菅高等学校 (北広島町、湯来町と合同受入) | 113人 | 2泊3日 民泊 | 11月12日(火) ~14日(木) |
| 7 | JENESYS2019 大洋州第1陣 | 17人 | 1泊2日 民泊 | 11月15日(金) ~16日(土) |
| 合 計 | | 486人 | | |

森林セラピー事業は、8月15日から11月22日までの実績として、セラピー体験17

件(イベント3件、個人参加14件)、SUP体験31件、観光ガイドが4件の合計582人の参加となっています。4月からの累計では1,545人で、昨年の同時期と比較すると286人の増となっています。

7 がんばるビジネス応援補助金事業について(商工観光課)

がんばるビジネス応援補助金については、9月補正予算で総額2千万円とし、現時点で新分野進出事業が4件、起業家促進事業が4件あり、11月現在で補助金額11,922千円を交付決定しました。しかし先月までに予算を上回る相談や申請があり、12月補正予算にて1件分の追加をお願いしています。

なお、本年度の各事業別の交付決定実績及び見込みは下記のとおりです。

| 区 分 | 件 数 | 交付決定金額 |
|------------------|------|-----------|
| 新分野進出事業 | 4 件 | 6,788 千円 |
| 起業家促進事業 | 4 件 | 5,134 千円 |
| 事業継承事業 | 0 件 | 0 千円 |
| 審査中・相談案件(補正予算含む) | 5 件 | 10,000 千円 |
| 合計 | 13 件 | 21,922 千円 |

8 プレミアム付き商品券発行事業について(商工観光課)

消費増税対策として、国の政策における低所得者(被扶養者でない非課税者)及び3歳未満児のいる世帯主へのプレミアム付き商品券事業については、9月下旬から順次対象者に通知を発送して、10月から申請を受け付けております。

11月11日現在で対象者1,533名中、392件の申請があり、391件に購入引換券を発送し、5枚セット392冊、1,960枚を購入されています。

なお、この商品券については購入するための原資が必要ということで、特に低所得者からの申請が全国的に低迷している状況です。申請は継続的に受け付けていますが、商品券の使用期間は来年2月末までとなっています。

9 秋の観光イベント状況について(商工観光課)

10月6日(日)に井仁棚田体験会と堀八幡神社流鏝馬神事が、10月20日(日)は2019龍姫湖まつりin温井ダムが開催されました。翌月の11月9日(土)、10日(日)は、五サー市とつつがふるさとまつり・神楽祭が盛大に開催されました。吉水園一般公開も土日2週で4日間されました。筒賀大銀杏のライトアップは11月4日から20日まで行い、昼夜ともに多くのカメラマンや家族連れが訪れました。11月17日(日)は広島市安佐北区・安芸高田市・北広島町との連携事業である里山キング交流会を深入山で開催しました。また同日はえびす講神楽も戸河内ふれあいセンターで行われ、沢山の神楽ファンが訪れました。

今年は暖かい秋で、紅葉も一週間遅れ気味となりましたが、報道では本町の紅葉シーンが多く採用され、町内各地での週末イベントも好天に恵まれ、比較的長い期間観光客が訪れ、安芸太田町の自然や歴史・伝統芸能、特産品や新鮮野菜等に親しんでいただくことができました。

10 「住民運営の通いの場づくり」事業の取組みについて(福祉課)

介護予防事業の一つとして、平成29年度から「住民運営の通いの場づくり」事業を実施しています。

この事業は、地域の高齢者や家に閉じ籠りがちな方などを対象とし、週1回、民家や集会所等に集まり、「いきいき百歳体操」を行うことをとおして、筋力ア

ップを図るとともに、出来るだけ住み慣れた地域で過ごせるための体力づくり・集いあう場づくりを行うものです。

会の運営については、最初の立ち上げ準備及び随時支援を行政が行い、それ以後の主な運営は、参加される住民に担ってもらっています。

現在、町内 13 カ所（加計地区で 9 カ所、筒賀地区で 2 カ所、戸河内地区で 2 カ所）で活動を行っておられ、最高齢 97 歳の方も含め 150 人余りの皆さんが元気に参加されています。

今年度初めて、会の活動継続を支援するために「お世話人の研修会（9 月）」及び「地域つながり大交流会（10 月）」を開催し、日頃の活動についての意見を交わす中で「運動すること・集いあうことの大切さ」をより深めていただきました。

これからも介護予防と地域づくりの両面を視野に入れながら、新たな「通いの場づくり」を推進していきます。

11 安芸太田町親子相談支援センターの設置について（健康づくり課）

10 月 1 日より児童福祉法及び母子保健法、DV 防止法や児童虐待防止法などに定める機能を担う、安芸太田町親子相談支援センターを健康づくり課内に開設しました。

このセンターは、住民の方々に相談窓口を明示し、妊娠期、子育て期までにわたる切れ目のない相談支援体制を整え、問題を抱えている妊婦や親子、また配偶者虐待、児童虐待などに対し総合的な対応を行い、健やかな子どもの成長と安心して子どもを産み育てられる環境の構築を目的とするものです。

センターには、支援員として家庭相談員と母子保健担当保健師の 2 名を置き、些細な相談から重篤な問題の解決の手助けなど、関連する方々と連携を取りながら幅広く対応していきます。

12 第 13 回安芸太田ウォーキング大会の開催について（健康づくり課）

10 月 13 日（日）深入山を中心に第 13 回安芸太田ウォーキング大会を開催しました。

昨年第 12 回大会は、悪天候による中止を余儀なくされ、本年も関東地方で多大な被害をもたらした台風第 15 号の接近などにより開催が心配され、また当日は台風の余波を受け突風にみまわれ、テントの設営やエアアーチの設置ができないなどの問題もありましたが、無事に開催することができました。

昨年中止の影響を受けたのか事前申し込み数も 385 人と伸び悩み、当日参加者も先日来の台風の接近など天候不順の影響を受け 189 人と少なめでしたが、総勢 574 人の参加者の方々は秋を迎え始めた山々の景色を満喫され、楽しい一時を過ごされました。

13 学校教育活動について（学校教育課）

各小学校・幼稚園では 9 月に運動会、10 月は北広島町で小学 5・6 年生の陸上記録会、11 月には幼稚園・小学校で学習発表会を行いました。中学校では第 15 回目となる合同文化祭を行いました。今年のテーマは「あきおお宝」と題して、未来を照らす宝になるという思いを演劇や太鼓、豊かな自然を田楽やダンスで表現するなど、生徒たちが工夫を凝らした内容でした。地域の方のご協力もあり、大勢のご参加や見学をいただく中で、児童生徒は日頃の取組みを成果として発揮することができました。

10 月には加計中学校が「県中学校生徒指導部会研究会」を、11 月には安芸太田中学校区の小中学校が「文部科学省委託事業人権教育研究会」を行い、県内外からの参加者を得て日頃の研究成果を発表しました。

また、中学校では、12 月 1 日から 3 日間、東京方面に 2 校合同で修学旅行に行きました。これらの行事等を通して、やりきることの大切さを学び、仲間とのつながりをより一層深めることができました。

14 ICT教育の推進について(学校教育課)

学校 I C T 機器を整備して 1 年経過しました。各学校とも日々、これらを授業で活用し、欠かせないものとなっています。

安芸太田町科学アカデミーの本年度第 2 回及び第 3 回目は、昨年と同様に児童生徒を対象にタブレット端末を活用した安芸太田町プログラミング教育を実施しました。小学生、中学生が共にプログラムを工夫しながら、課題解決に向けて何度もロボット操作に挑戦する姿が見られました。

冬休み期間中には、日本技術士会のご協力のもと、教職員を対象としたプログラミング研修会を昨年に続き計画しております。

今後においても継続的に研修会等を実施し、I C T 教育を推進していきます。

15 第 74 回国民体育大会出場について(生涯学習課)

10 月 4 日に茨城県で「第 74 回国民体育大会」が開催され、少年男子エア・ライフル 60 発、ビームライフル少女立射 30 発・60 発競技へ加計高校射撃部から栗栖優希(くりすゆうき)さん、玉置琉羽(たまきるう)さんが出場しました。これは国体の予選会で出場枠をとり今回出場となりました。貴重な体験を今後の学校生活や競技生活に活かして欲しいと思います。

16 第 4 回安芸太田町文化・芸能フェスティバルについて(生涯学習課)

10 月 26 日、27 日に川・森・文化交流センターで「第 4 回安芸太田町文化・芸能フェスティバル」が開催されました。ステージ発表及び作品展示と多くの方の来場でにぎわいました。

17 「吉水園」秋の一般公開(生涯学習課)

11 月 9 日、10 日、16 日及び 17 日の 4 日間、広島県名勝「吉水園」秋の一般公開が行われました。今年度もテレビ等の吉水園の紹介もあったこともあり、4 日間での来園者が 4,640 人となり、安芸太田町の秋を満喫していただきました。